

令和7年度 卒業生満足度調査
信州大学保健学科の教育に関するアンケート

<アンケート集計結果>
0.回収率

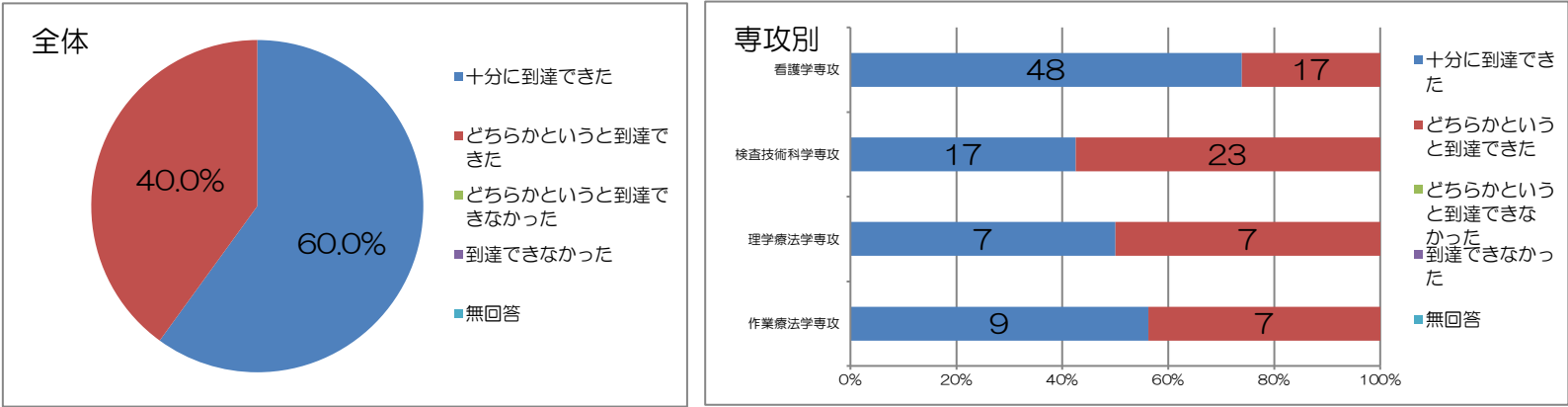
回収枚数 135枚

実施時期：令和8年2月
対象学生：医学部保健学科4年生

	配布数	回収枚数	回収率
看護学専攻	66	65	98%
検査技術科学専攻	41	40	98%
理学療法学専攻	14	14	100%
作業療法学専攻	16	16	100%
合 計	137	135	99%

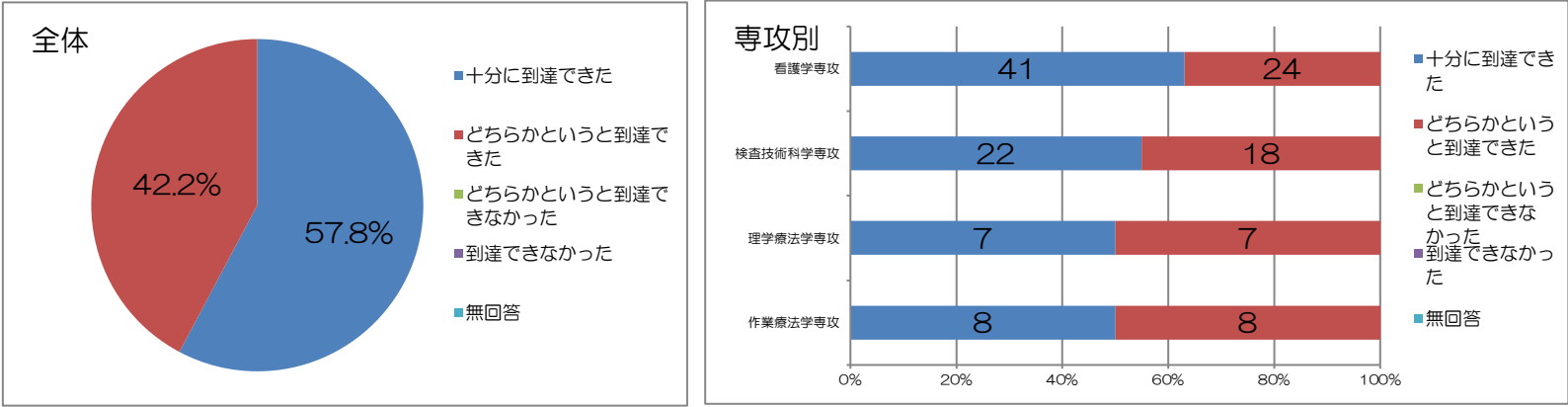
1.保健学科のディプロマ・ポリシーの6項目について、あなたは卒業時の現時点で、どの程度到達したと考えますか。
①生命を尊び、人間についての幅広い知識を身に付け、対象を全人的に理解して、人々の健康を支援することができる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	48	17	0	0	0	65
検査技術科学専攻	17	23	0	0	0	40
理学療法学専攻	7	7	0	0	0	14
作業療法学専攻	9	7	0	0	0	16
合 計	81	54	0	0	0	135



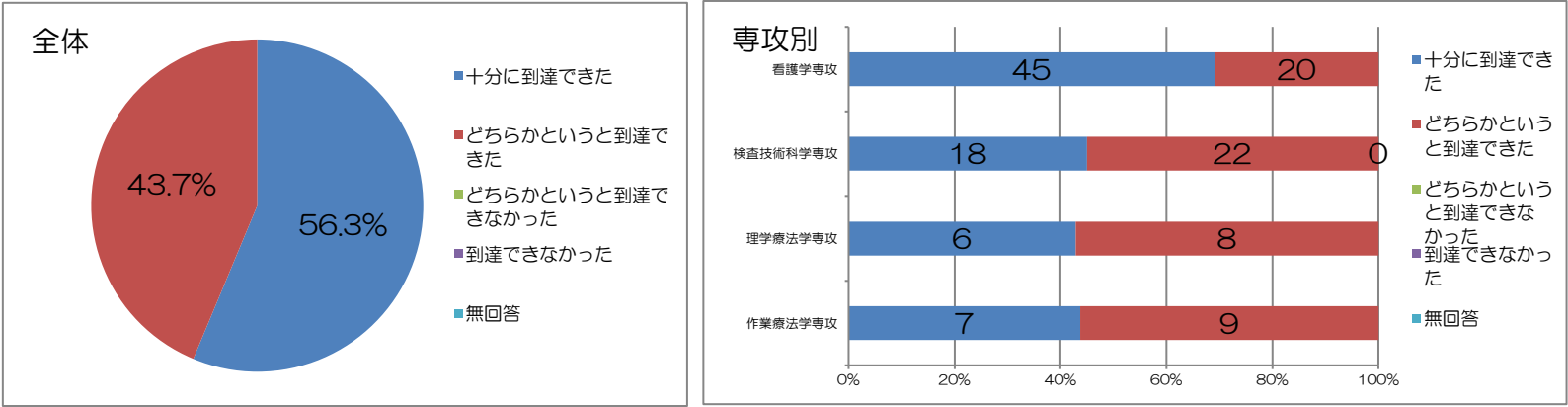
②保健・医療において生じている現象を分析し、健康問題を解決するために必要な科学的根拠に基づいた判断の
進め方について理解することができる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	41	24	0	0	0	65
検査技術科学専攻	22	18	0	0	0	40
理学療法学専攻	7	7	0	0	0	14
作業療法学専攻	8	8	0	0	0	16
合 計	78	57	0	0	0	135



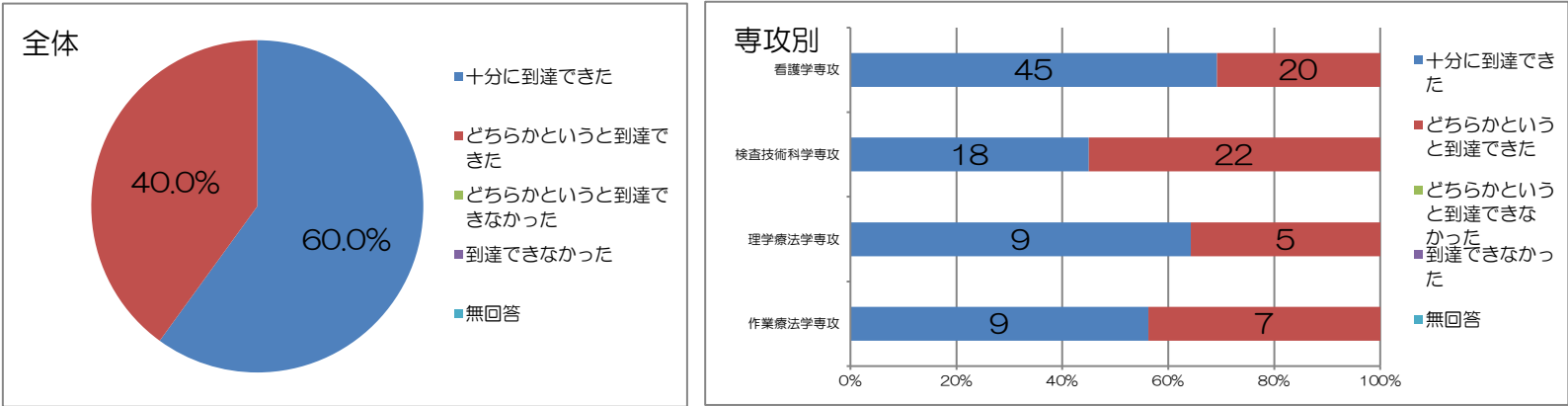
③保健・医療の専門職者として必要な感性を磨き、基本的知識・技術を獲得して、さまざまな状況で活用できる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	45	20	0	0	0	65
検査技術科学専攻	18	22	0	0	0	40
理学療法学専攻	6	8	0	0	0	14
作業療法学専攻	7	9	0	0	0	16
合 計	76	59	0	0	0	135



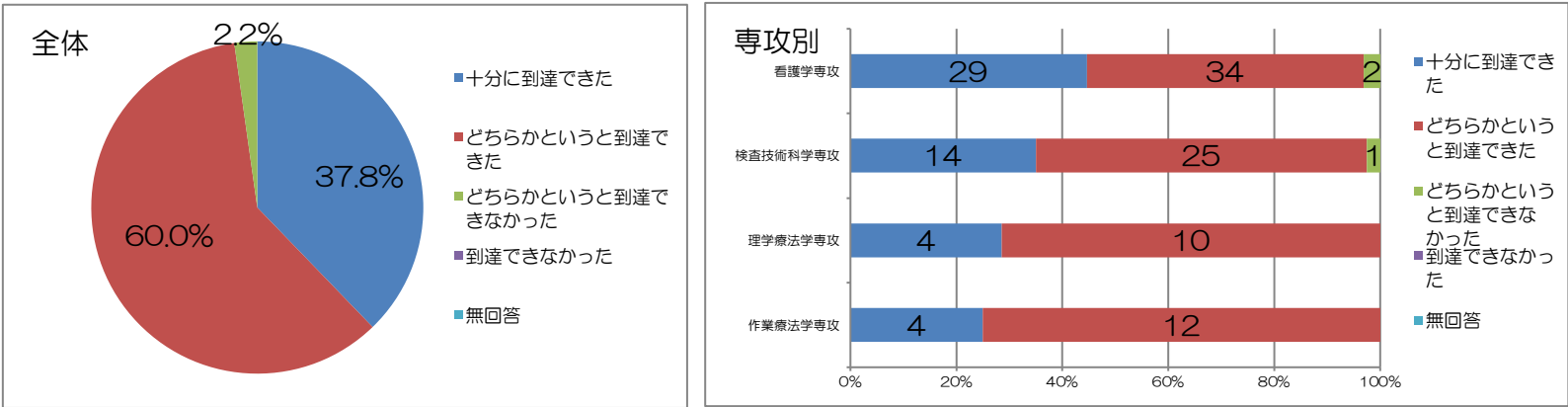
④医療・福祉の現場において、専門職者として自己の責任を自覚し、チームの一員として協働活動に参加できる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	45	20	0	0	0	65
検査技術科学専攻	18	22	0	0	0	40
理学療法学専攻	9	5	0	0	0	14
作業療法学専攻	9	7	0	0	0	16
合 計	81	54	0	0	0	135



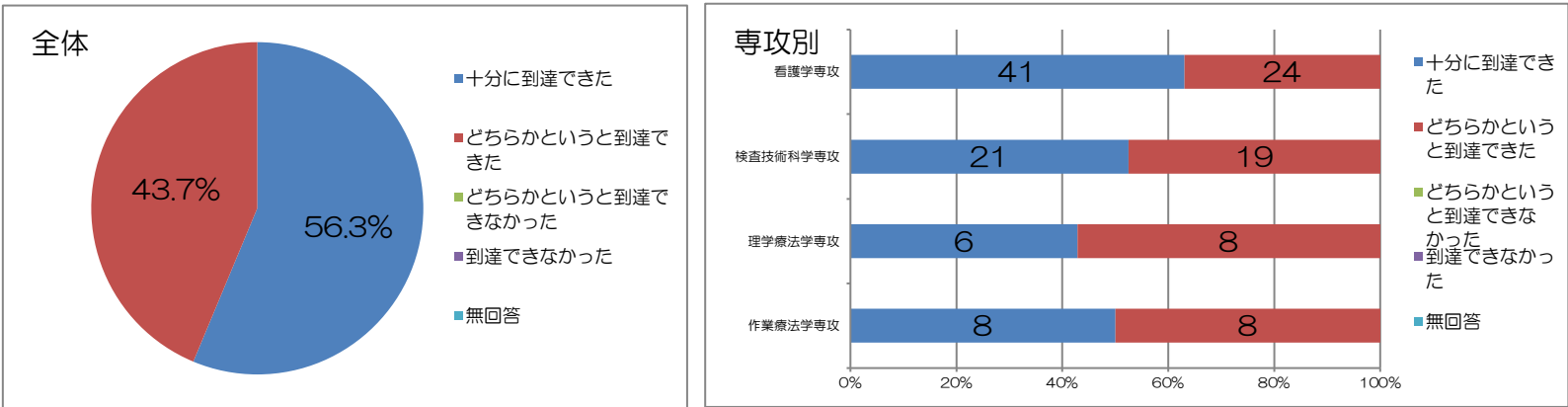
⑤文化の多様性を理解し、国際的視野に基づいた保健・医療活動の必要性とその方法を理解できる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	29	34	2	0	0	65
検査技術科学専攻	14	25	1	0	0	40
理学療法学専攻	4	10	0	0	0	14
作業療法学専攻	4	12	0	0	0	16
合 計	51	81	3	0	0	135



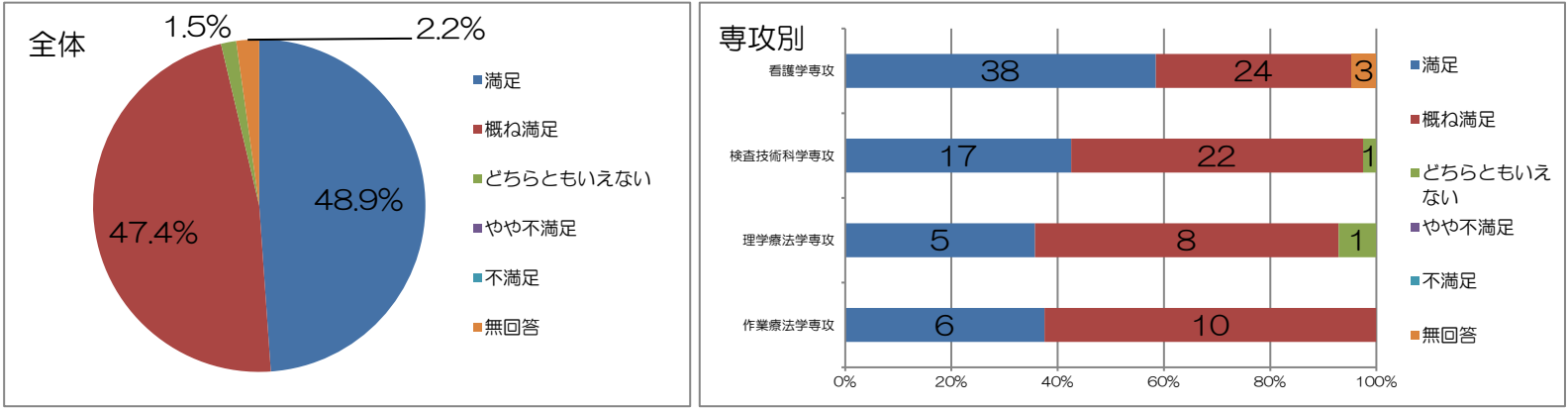
⑥多くの学問分野に接して幅広い教養と探求的、創造的思考を身に付け、保健・医療の専門職者として必要な学修課題や目標を自ら設定し、常に課題の克服や目標達成に取り組むことができる。

	十分に到達できた	どちらかという と到達できた	どちらかという と到達できなかった	到達できなかった	無回答	合計
看護学専攻	41	24	0	0	0	65
検査技術科学専攻	21	19	0	0	0	40
理学療法学専攻	6	8	0	0	0	14
作業療法学専攻	8	8	0	0	0	16
合 計	76	59	0	0	0	135



2.それぞれの専攻における専門教育の授業は、総合的にみて、満足のいくものでしたか。

	満足	概ね満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	無回答	合計
看護学専攻	38	24	0	0	0	3	65
検査技術科学専攻	17	22	1	0	0	0	40
理学療法学専攻	5	8	1	0	0	0	14
作業療法学専攻	6	10	0	0	0	0	16
合 計	66	64	2	0	0	3	135



2で「やや不満足」・「不満足」の方は、その理由を、具体的に記入してください。

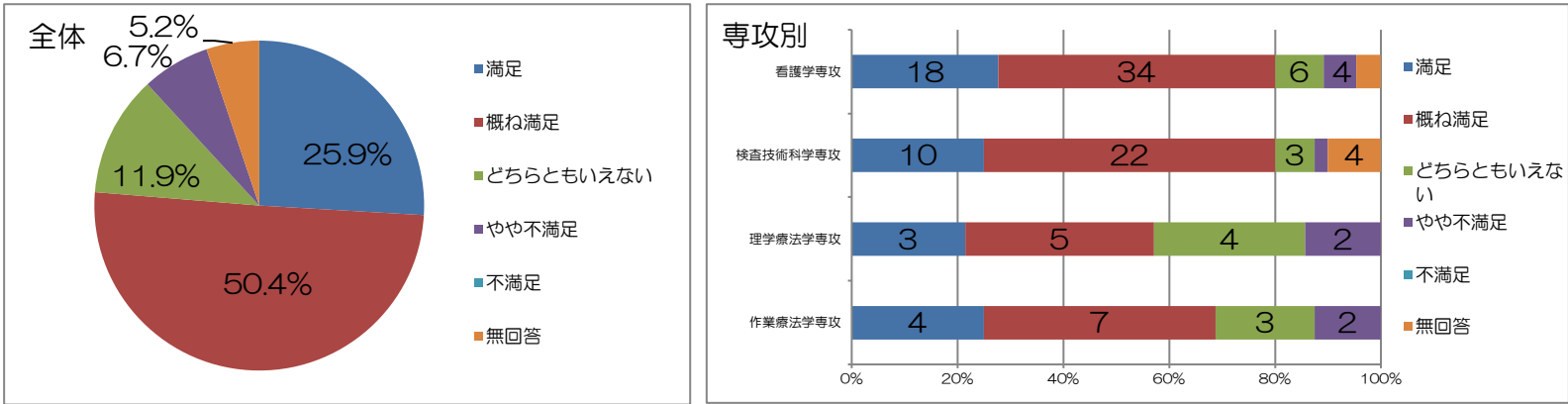
*必修授業の中では、海外の実情は国際協力のことなどを学べたが、実際臨床で文化の多様性を理解して看護を実践することや、どのような文化の壁を感じるのかについてはイメージができなかった。（看護）
*卒研の研究室間の格差が酷い（検査）

3.4年間の教育を振り返って、教育内容をより良くする上での提言がありましたら、自由に記入してください。

*4年後期の授業をそれ以前に受講できると嬉しい。特に就活の時期前に知っておきたかった内容もあった。（看護）
*就活と臨地実習の時期が被って辛かった。卒研が研究室によって忙しさの差が顕著で不公平だった。（検査）
*臨地実習のタイミング、卒研実施期間を半年分前倒しする方がよい。（検査）
*実習時期を前にずらしてほしい（3年後期など）（検査）
*卒研発表会の日程を年明けにしても研究はすすまないの、12月中までで良いと思う。（検査）
*4年次の前期に就職活動と実習（臨地）の同時並行は両方なおざりにされていると感じた。他大学は3年後期に行っていると聞き、時代遅れであると感じました。（検査）
*初めは実習に行けずどのように授業で言われているものが実際活かされるのが想像できず、苦しい時期が続きました。臨床をみる機会が初めての1年で欲しいです。何度か。（理学）
*実習費を少しでも負担してもらえたら有り難かった。（作業）
*縦のつながりが部活をしていないと得られない。同じ校舎で授業をしているし、せっかくならもっとあっていいと感じた。課題について、教員に聞くのは許していいと感じた。（作業）

4.施設及び設備（ICT環境・図書館・自習室等の学習環境）は、満足のいくものでしたか。

	満足	概ね満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	無回答	合計
看護学専攻	18	34	6	4	0	3	65
検査技術科学専攻	10	22	3	1	0	4	40
理学療法学専攻	3	5	4	2	0	0	14
作業療法学専攻	4	7	3	2	0	0	16
合 計	35	68	16	9	0	7	135

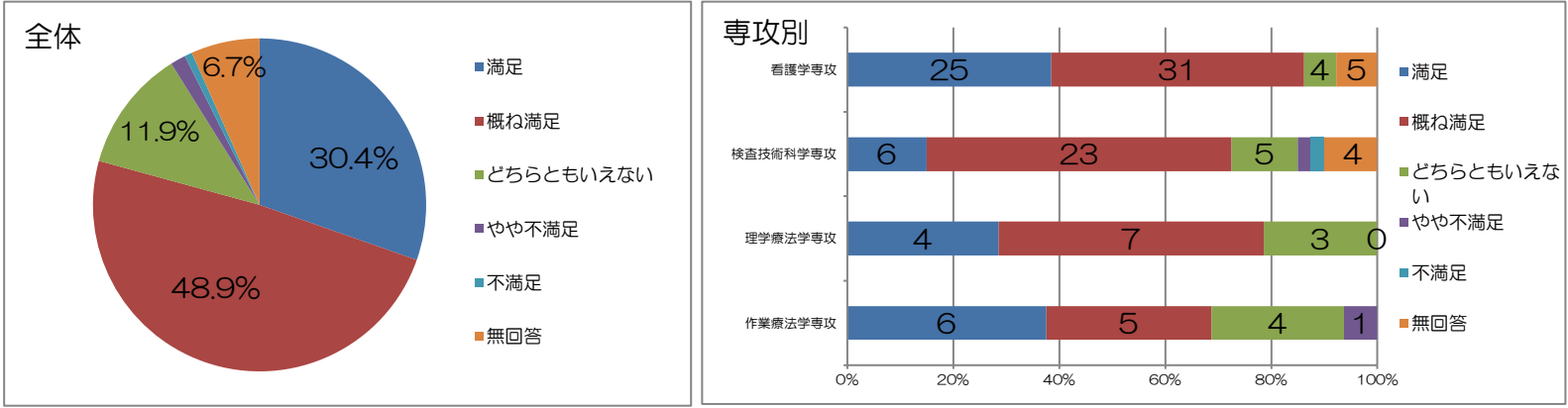


4で「やや不満足」・「不満足」の方は、その理由を、具体的に記入してください。

*学習場所が少ない、りんでんが寒い（看護）
*Wi-Fiが弱い教室ではグループワーク等共有しながらやる作業で困った。（看護）
*話しながら食べられて勉強できるスペース（りんでんのような）を拡張してほしい（看護）
*自習できる場所や、買った物や持参の物を食べれる場所がもっとあったらより快適だと思います。（看護）
*電波が届きにくい。学生がグループで勉強したり、話しながら活動できるカフェテリアのような場所が少なすぎる。りんでんのような施設の大きいものがほしい。（看護）
*空き教室が自習目的で使用可能だと嬉しかったです。（看護）
*自習室（南校舎）に仕切り板があると個人の区分がはっきりして集中しやすいと思うので、あればよかったと感じています。また、節電の意図は分からないけど冷暖房の適温を検討してほしいです。夏は特に医学部図書館が暑くて集中できなかった記憶もありました。（看護）
*Wi-Fiが繋がらない時がある（看護）
*Wi-Fiが弱い（検査）
*りんでんのネット環境を良くしてください。（検査）
*Wi-Fi強化してください。（検査）
*端末からWi-Fi接続URLにアクセスができず、利用できなかった。（理学）
*Wi-Fi環境が悪いので満足にPCを使うことができなかった。（理学）
*保健学科棟の時間外（21時～）の出入りができなくなるのが不便だった。（理学）
*基本的にWi-Fi環境が悪かったです。（理学）
*Wi-Fiが上手く接続できないことが多かった。自習室が少し騒がしかった。（作業）
*図書館や保健学科のWi-Fiが弱く使えないことがある。生協推奨パソコンがHDMIのついていないものであるのに、教室のプロジェクターはHDMIであるため、特定の人のPCを使用しないとプレゼンができず不便であった。（作業）

5.学生支援(学習・生活・健康・就職・進学等の支援)は、満足のいくものでしたか。

	満足	概ね満足	どちらともいえない	やや不満足	不満足	無回答	合計
看護学専攻	25	31	4	0	0	5	65
検査技術科学専攻	6	23	5	1	1	4	40
理学療法学専攻	4	7	3	0	0	0	14
作業療法学専攻	6	5	4	1	0	0	16
合 計	41	66	16	2	1	9	135



5で「やや不満足」・「不満足」の方は、その理由を、具体的に記入してください。

*全学の面接練習が臨地実習と時間丸被りで行けなかった。全学の方では保健のことを聞いてくれなくて役に立たなかった。（検査）
*就活に関してはほとんどノータッチで、院進勢の方が手厚い補助だと思われた。（検査）
*就職活動の支援がほとんどなかったと感じました。（検査）
*就活サポートが不十分であると感じた。（検査）
*就職の相談がもっと気軽にできる環境があればよいと思った。（作業）

6.その他、保健学科をより良くする上で、提言があれば自由に記入してください。

*最高の環境で尊敬している先生方から様々なことを教えていただきました。ありがとうございました。（看護）
*国家試験会場は愛知と東京の2つから選んでも良いのではないかと（一括で学務が手続きしてくださるのはありがたいが・・・）（看護）
*実習 車使用（理学）
*実習への車移動の許可。数年前に事故した話は聞いたが、それはもう過去の話。そこから学ぶことももちろん大切だが、次世代の学生の考えも聞いてほしい。はなから聞く気がない感じがするので、せめて今後は話し合う場を設けてあげてほしい。（理学）
*中学校舎近く（芝生の）にスタンドがない。自転車のラックがほしいです。（作業）
*大学卒業後の進路について、大学2年生時から様々な選択肢を持つことができるように考える機会を提供することが良いと思った。マイナビの話を聞く会も前倒しする方が、今の就活状況に合っていると思う。（作業）